

## 株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日
- 定時株主総会 毎年6月
- 基準日 定時株主総会 毎年3月31日  
期末配当 毎年3月31日  
中間配当 毎年9月30日
- 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社
- 郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)  
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
- 公告掲載新聞 東京都において発行する日本経済新聞

### ・住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

### ・未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

### ・「配当金計算書」について

配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社等にご確認をお願いします。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

## 株式会社 ティラド

〒151-0053 東京都渋谷区代々木3-25-3  
TEL:03-3373-1101 (代)  
URL: <http://www.trad.co.jp/>



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。



# T.RAD REPORT 2016

## 第114期 事業報告書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

**T.RAD**  
T.RAD Co.,Ltd.  
株式会社 ティラド  
証券コード7236



# To our Shareholders

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り深く感謝申し上げます。

この度の熊本地震により被災された皆様には心からお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さてこの度、第114期（平成27年4月1日～平成28年3月31日）が終了いたしましたので、ここに事業報告書をお届けし、事業の概要につきましてご報告申し上げますので、ご高配賜りますようお願いいたします。

当連結会計年度の経済環境は、米国での利上げ局面入り、中国・新興国経済の減速、原油安及び年明け以降の円高・株安の影響を受けて、先行きは不透明な状況が続きました。国内の個人消費についても、昨年4月の消費税引き上げ以降、緩やかな回復ペースとなっています。

このような状況の中、当企業集団の売上高（外貨ベース）は、米国、欧州及びアジアにおいて前期比増加しましたが、日本及び中国において減少しました。営業利益は、日本において増加しましたが、米国、欧州及びアジアにおいて大幅な減益となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、特別損失及び法人税が減少したことにより、前期比増益となりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は前期比1,310百万円減少し、102,132百万円（1.3%減）、営業利益は2,053百万円減少し、1,247百万円（62.2%減）、経常利益は2,232百万円減少し、1,424百万円（61.1%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は260百万円増加し、745百万円（53.9%増）となりました。

なお、当期末の配当金といたしましては1株当たり3円とし、中間配当金の3円とあわせ、1株当たり6円の年間配当とさせていただきます。

株主の皆様には、今後とも何卒倍旧のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年6月

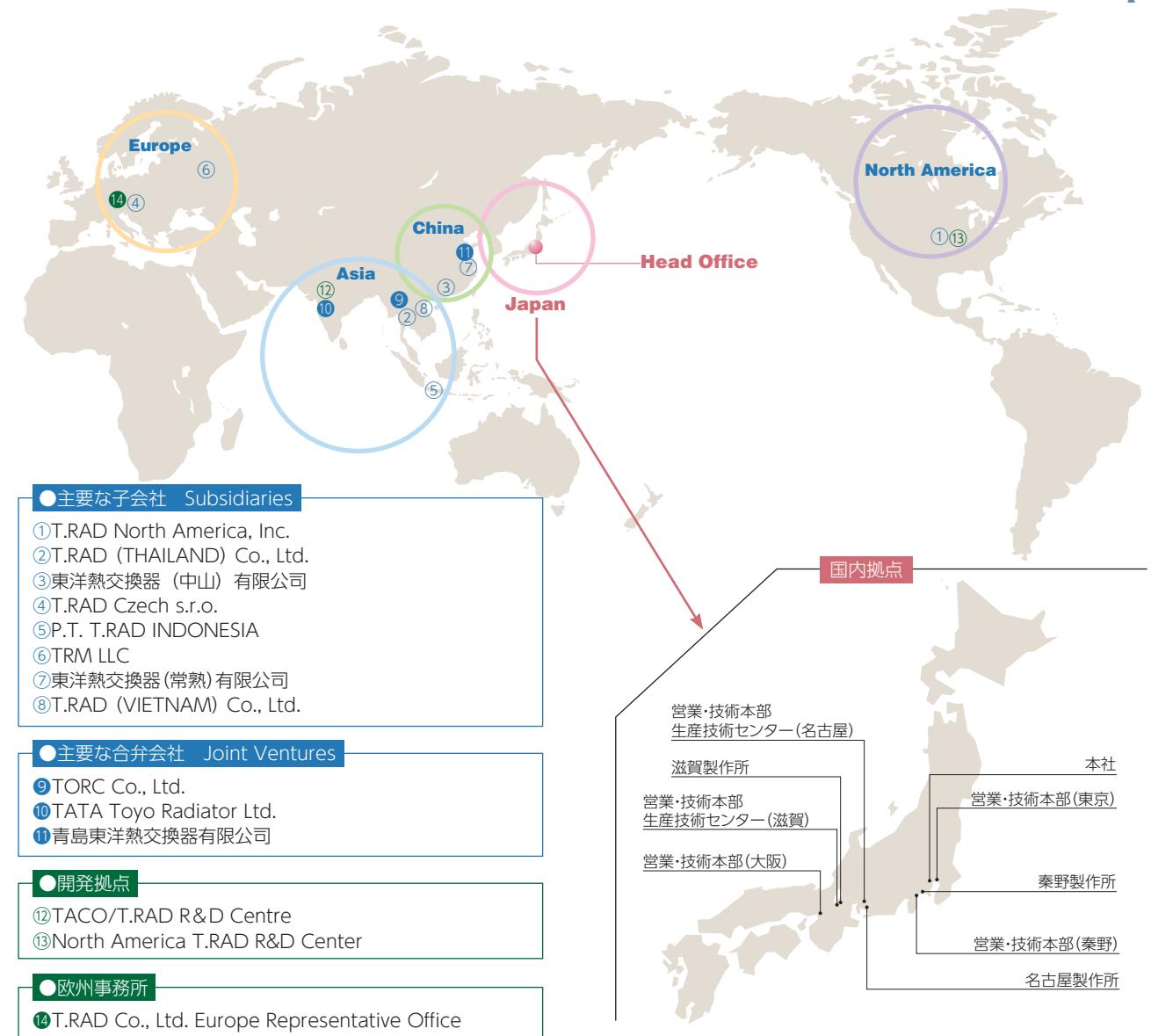


代表取締役社長

嘉納裕躬

# Global Network of T.RAD

～地球環境を配慮した「世界No.1熱交換システムメーカー」を目指して～



# Business Categories

## 自動車用熱交換器事業

当社の自動車用熱交換器は、乗用車・二輪車・トラック・バスなど幅広い車両で多くのお客様に採用されております。ラジエータ・インタークーラ・オイルクーラ/ウォーマ・ヒーターコア・EGRクーラなど様々な媒体に対応した多種多様な熱交換器を、お客様が急速にグローバル化を進める中、日本・北米・欧州・アセアン・中国の5極8か国で生産・販売しております。

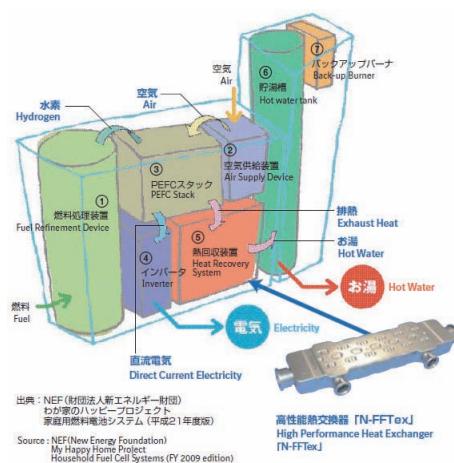
また、これらの商品は低燃費化や窒素酸化物の削減にも大きく貢献しております。



## 家庭用固定式燃料電池システム

当社は、家庭用固定式燃料電池システム用の高性能・コンパクトな熱交換器を生産・販売しております。

システムの省エネ化を達成することで二酸化炭素など温室効果ガスの低減に貢献しております。



## 建設・産業・農業機械用熱交換器事業

当社の建設・産業・農業機械用熱交換器は、世界トップクラスのシェアを誇っております。特にパワーショベル用37% (一部ローカル専業メーカー向けは除く)・フォークリフト用35%は世界No.1です。極寒・灼熱・粉塵・衝撃といった厳しい環境に耐える熱交換器を実現するために、高度な開発力・技術力を要求されております。当社は、ラジエータ・オイルクーラ・インタークーラを一体化したモジュール製品であるN-ACoM (Normal-Advanced Cooling Module) を開発し販売しております。これにより建設・産業機械の小型・低燃費・低排ガス・低コストに大きく貢献しております。



# Special Issue

## 環境配慮型製品

## 地球環境にやさしい熱交換器への取り組み・・・乗用車用 コアの高性能(高効率)化

地球環境へ深刻な影響を及ぼしかねない地球温暖化。

21世紀ではこれを防止するため、二酸化炭素など温室効果ガスをいかに削減するかが世界共通の課題となってきました。

当社では、人類の新しい暮らしと未来を創造するために、クリーンエネルギー開発のキーテクノロジーといえる高性能熱交換器の開発に取り組んでいます。



ホンダ Accord HYBRID用 ラジエータ

- 高性能ラジエータを日本で生産し、日本、北米に供給しています。
- 圧倒的低燃費の実現に貢献しています。



トヨタ ハイブリッド車用 排熱回収器

- 本製品は、暖気時の排気ガス熱を回収し、冷却水の暖気に利用することにより、燃費向上・暖房性能向上に貢献します。
- コア部分の高性能化により、小型・軽量化を実現しました。
- 真空 Ni 一体系う付けにより、耐久性の向上とコスト低減の両立を図りました。



トヨタ ハイブリッド車用 モータオイルクーラ

- ハイブリッド車のモータを冷却するための専用オイルクーラです。

# Performance by Operating Segment

セグメント別の概況

## 【日本】

自動車用売上高は、軽自動車税増税及び主要客先工場一時稼働停止等の影響を受けましたが、主に北米向け完成車輸出が好調に推移したことにより、前期比僅かに増加しました。建設産業機械用売上高は、主要客先の生産調整に伴う受注減が影響し、大幅に減少しました。空調機器用売上高は、主要客先の受注低迷により減少しました。この結果、当該セグメントの売上高は、2,708百万円減少し、51,979百万円となりました。

営業利益は、海外連結子会社のロイヤリティ引き上げ及び研究費の減少等により、前期比736百万円増加し、△39百万円となりました。

## 【欧州】

自動車用売上高は、ロシアにおいて経済情勢悪化により、既存機種が得意先販売不振の影響を受けましたが、新規受注機種の量産開始等が寄与し、前期比増加しました。空調機器用売上高は、チェコにおいて主要客先の受注減が影響し、減少しました。この結果、当該セグメントの売上高は、外貨ベースでは前期比0.9%増加しましたが、為替の影響により297百万円減少し、3,078百万円となりました。

営業利益は、前期比66百万円減少し、△311百万円となりました。外貨ベースでは65.5%の減益となりました。

## 【中国】

自動車用売上高は、主要客先の生産調整による受注減により、前期比減少しました。新規参入したモータビジネスにおいて量産を開始しましたが、建設産業機械用売上高においても市場低迷継続により、減少しました。この結果、当該セグメントの売上高は、為替要因もあり、754百万円減少し、8,546百万円となりました。

営業利益は、前期比243百万円減少し、1,288百万円となりました。外貨ベースでは11.3%の減益となりました。

## 【米国】

自動車用売上高は、堅調な米国景気に伴う主要客先の受注増加及び新規受注した機種の量産開始等が寄与し、前期比大幅に増加しました。建設産業機械用売上高においても、新規受注した機種の量産開始により、増加しました。この結果、当該セグメントの円換算売上高は、2,439百万円増加し、23,127百万円となりました。

営業利益は、急激な受注増加に伴う生産混乱の影響により、人件費、スクラップ費用及び輸送費等が想定以上に増加し、前期比1,866百万円減少し、△965百万円となりました。

## 【アジア】

自動車用売上高は、インドネシア及びベトナムにおいて、二輪用売上高が減少しましたが、タイにて新規受注機種の量産開始等が寄与し、増加しました。建設産業機械用売上高は、タイにおいて得意先の生産調整に伴う受注減により、減少しました。この結果、当該セグメントの売上高は、外貨ベースでは前期比0.6%増加しましたが、為替の影響により994百万円減少し、13,363百万円となりました。

営業利益は、前期比599百万円減少し、1,029百万円となりました。外貨ベースでは31.2%の減益となりました。

## 【その他】

国内連結子会社における運送業等の事業活動を含むその他セグメントの売上につきましては、前期比1,005百万円増加し、2,036百万円となりました。当連結会計年度より、当該セグメントの国内3子会社の決算日を12月31日から3月31日に変更したことにより、15か月分の売上が計上されたことによるものです。

# Topics

## 1. TMCAP：品質優秀賞（5社/123社）を受賞

当社の連結子会社「東洋熱交換器（中山）有限公司（中国）」は、2016年3月25日、豊田汽車（常熟）零部件有限公司（以下略「TMCAP」）仕入先総会において、2015年度品質優秀賞を受賞しました。

市場クレームはもちろん、納入時不良・納入遅延の発生「0」という2015年度の実績に対し、高い品質評価をいただきました。

TMCAPからの受賞は2014年度の原価優良賞に続き2年連続の受賞です。



## 2. ベトナム・ハナム省から「優良企業賞」を受賞

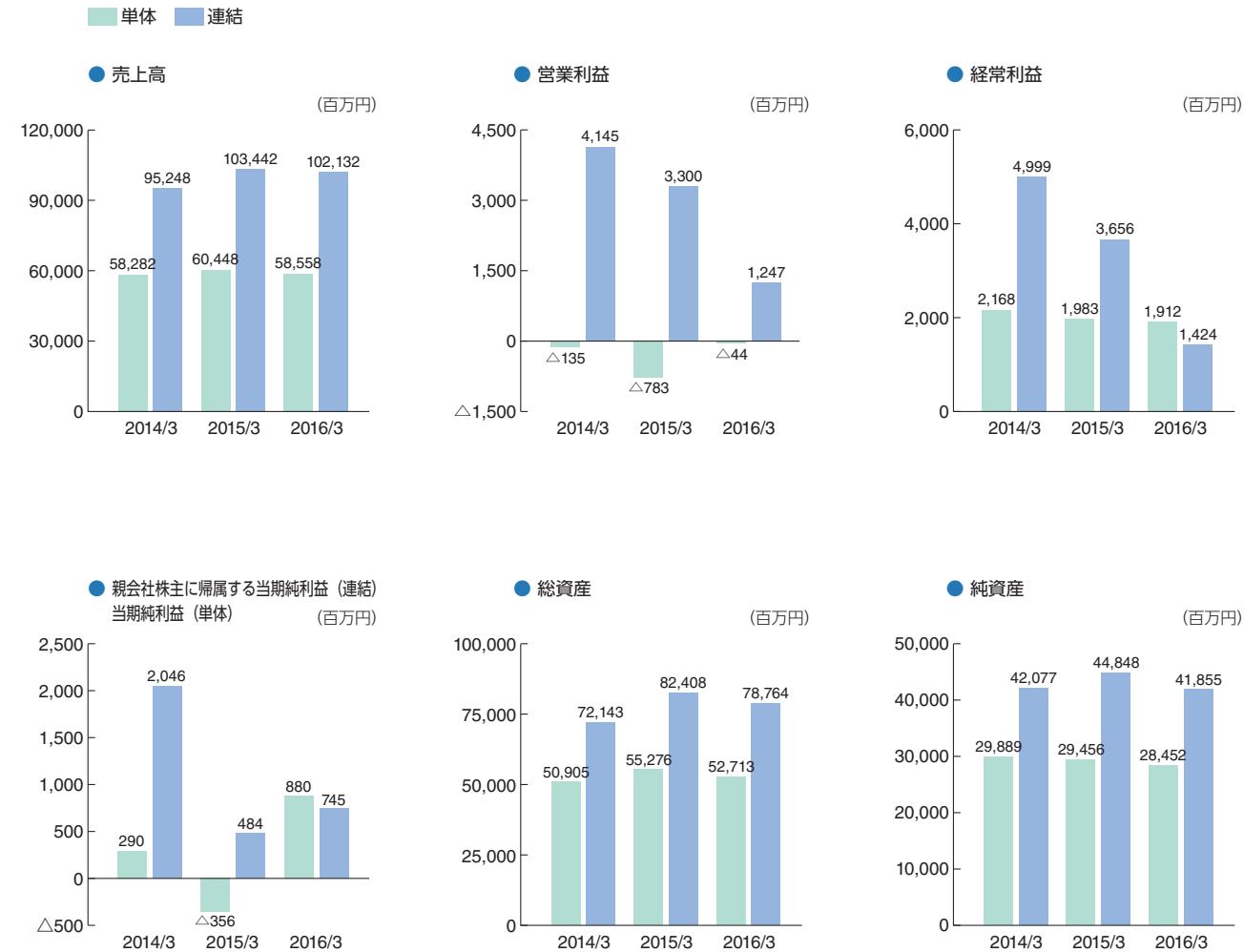


当社の連結子会社「T.RAD (VIETNAM) Co., Ltd.（以下略「TRVC」）」は、2015年10月12日、ベトナムのハナム省から「優良企業賞」を受賞しました。

今回の表彰は2015年に優れた成果を挙げ、ハナム省の発展に貢献した企業を対象に与えられるもので、TRVCを含む対象企業約650社から50社が受賞しました。

# Financial highlights

財務ハイライト



# Financial statements (Consolidated)

財務諸表 (連結)

## 連結貸借対照表 (要旨)

(単位: 百万円未満切捨て)

科 目	前連結会計年度	当連結会計年度
	平成27年3月31日現在	平成28年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	39,507	36,673
固定資産	42,901	42,091
有形固定資産	28,815	30,613
無形固定資産	842	728
投資その他の資産	13,243	10,750
資産合計	82,408	78,764
<b>負債の部</b>		
流動負債	27,447	29,354
固定負債	10,112	7,555
負債合計	37,560	36,909
<b>純資産の部</b>		
株主資本	37,906	38,238
資本金	8,545	8,545
資本剰余金	7,473	7,473
利益剰余金	22,290	22,625
自己株式	△403	△405
その他の包括利益累計額	5,761	2,642
その他有価証券評価差額金	2,165	695
為替換算調整勘定	2,875	1,590
退職給付に係る調整累計額	720	356
新株予約権	39	37
非支配株主持分	1,140	936
純資産合計	44,848	41,855
負債・純資産合計	82,408	78,764

## 連結貸借対照表について

当連結会計年度末の総資産は、売上の減少による流動資産の減少及び投資有価証券の時価下落等により、78,764百万円（前連結会計年度末比3,643百万円減）となりました。

負債は、借入金が増加しましたが、その他流動負債と繰延税金負債の減少等により、36,909百万円（650百万円減）となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金及び為替換算調整勘定の減少等により、41,855百万円（2,993百万円減）となりました。

# Financial statements (Consolidated)

財務諸表 (連結)

## 連結損益計算書 (要旨)

(単位: 百万円未満切捨て)

科 目	前連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)
売 上 高	103,442	102,132
売 上 原 価	91,997	92,809
売 上 総 利 益	11,445	9,323
販売費及び一般管理費	8,145	8,076
営 業 利 益	3,300	1,247
営 業 外 収 益	801	726
営 業 外 費 用	445	549
経 常 利 益	3,656	1,424
特 別 利 益	309	57
特 別 損 失	1,683	244
税金等調整前当期純利益	2,283	1,237
法人税、住民税及び事業税	1,205	948
法 人 税 等 調 整 額	551	△ 434
当 期 純 利 益	526	723
非支配株主に帰属する 当期純利益又は非支配株主 に帰属する当期純損失(△)	42	△ 21
親会社株主に帰属 する当期純利益	484	745

## 連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位: 百万円未満切捨て)

科 目	前連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,872	4,958
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 8,223	△ 8,115
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,112	2,385
現金及び現金同等物に係る換算差額	671	△ 273
現金及び現金同等物の増加額(減少額)	△ 567	△ 1,045
現金及び現金同等物の期首残高	8,372	7,805
現金及び現金同等物の期末残高	7,805	6,760

## 連結キャッシュ・フロー計算書について

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末比1,045百万円減少し、6,760百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの増減要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、前期比86百万円増加し、4,958百万円プラス、投資活動によるキャッシュ・フローは、支出が前期比107百万円減少し、8,115百万円マイナス及び財務活動によるキャッシュ・フローは、前期比273百万円増加し、2,385百万円プラスとなりました。

# Stock Information

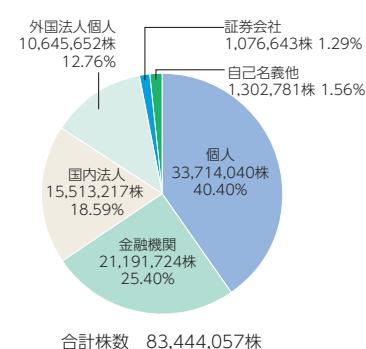
株式の状況 (平成28年3月31日現在)

(a) 発行可能株式総数	150,000,000株
(b) 発行済株式の総数	83,444,057株
(c) 1単元の株式の数	1,000株
(d) 株主数	10,081名
(e) 大株主 (上位10名)	

株主名	持株数 単位=1,000株	持株比率 %
トヨタ自動車株式会社	3,735	4.47
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託 みずほ銀行口再信託受託者資産管理サービス 信託銀行株式会社	3,537	4.23
ティラド取引先持株会	2,940	3.52
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,288	2.74
株式会社陣屋	2,261	2.70
クリアストリーム バンキング エス エー	2,243	2.68
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505001	2,143	2.56
明治安田生命保険相互会社	1,928	2.31
三井住友信託銀行株式会社	1,916	2.29
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,878	2.25

(注) 当社は自己株式1,302,781株を保有しています。

●所有者別株式分布状況



# Corporate Data

会社概要 (平成28年3月31日現在)

社 名	株式会社 ティラド T.RAD CO., LTD.
本 社	〒151-0053 東京都渋谷区代々木三丁目25番3号 (あいおいニッセイ同和損保新宿ビル)
設 立	1936年11月11日
資 本 金	85億4,564万円
代 表 者 名	嘉納裕躬
従 業 員 数	1,525名
事 業 所	本社 (東京) 製作所 (神奈川、愛知、滋賀) 営業・技術本部 (東京、神奈川、愛知、滋賀、大阪) 生産技術センター (滋賀、愛知)
海外関連会社	アメリカ、チェコ、ロシア、インド、 インドネシア、タイ、中国、ベトナム

取締役・監査役 (平成28年6月28日現在)

代表取締役社長	嘉納裕躬
常 務 取 締 役	松本正弘
常 務 取 締 役	山形勘司
常 務 取 締 役	百瀬芳孝
取 締 役	山崎徹
社 外 取 締 役	宮崎富夫

常 勤 監 査 役	難波道弘
常 勤 監 査 役	渡辺博
社 外 監 査 役	勝田正文
社 外 監 査 役	大庭康孝